第７章　現在の広島

7-01　商工会議所から見た原爆ドームと平和記念公園

原子爆弾投下により廃墟となった街は、多くの人々の努力により水と緑にあふれる町に生まれ変わりました。

1980（昭和 55）年には全国で 10 番目の政令指定都市となり、文化施設も充実しました。また、周辺町村との合併により市域は市制施行時の約 34 倍の 906.69 ㎢まで拡大し、被爆後の 11 月、137,197 人だった人口は、1,169,111 人（2025（令和 7）年 8 月末現在）になりました。

広島市は今、世界で最初に被爆した都市として、核兵器が再び使用されることがないよう世界中に訴え・働きかけるとともに、「国際平和文化都市」の実現に向けて、「平和文化」を世界中に広げるまちづくり等に取り組んでいます。

7-02　広島市街を南側から撮影

7-03　広島市街を北側から撮影

7-04　市街中心部

7-05　整備が進む広島駅周辺

7-06　比治山の陰で火災を免れた段原地区　再開発事業は 2014 年に完了した

7-08　開発が続く西風新都　左側の山には 1994 年に開学した広島市立大学のキャンパス、右側の山にはアジア大会メイン会場となったビッグアーチがある

7-07　東千田町の広島大学本部跡地周辺　かつて広島高等師範学校、広島文理科大学があったこの地には、平和に関する「知の拠点」施設の整備が予定されている

7-09　2014 年 8 月 20 日に発生した土砂災害からの復旧が進む安佐南区八木地区

7-10　市街中心部　八丁堀から紙屋町方面を望む

7-12　2025 年 3 月にオープンした広島駅ビル「minamoa(ミナモア)」。8 月には広島電鉄電車の駅ビルへの乗入れが実現した

7-11　市街中心部　本通り・紙屋町付近

7-13　駅ビル 2 階に新設された広島電鉄の路面電車停留所

7-14　広島交響楽団　2025 年平和のタベコンサート

7-15　広島カープ　2025 年ピースナイター

7-16　広島カープのラッピング電車

7-17　サンフレッチェ広島の本拠地　エディオンピースウイング広島

7-18　広島市民球場跡地にオープンしたひろしまゲートパーク

7-19　2025 年ひろしまフラワーフェスティバル

7-20　広島城天守閣

7-21　広島城三の丸の賑わい施設

7-22　平和記念公園全景

7-26　原爆死没者名簿の風通し

7-27　原爆死没者名簿への記帳

7-23　日本被団協がノーベル平和賞を受賞

7-24　「原爆の絵」を仕上げる基町高校の生徒と被爆者

7-25　被爆クスノキ（クスノキは市の樹）

7-28　AI を活用した被爆証言応答装置

7-29　式典会場

7-33　平和宣言

7-34　こども代表の平和への誓い

2025（令和７）年８月６日の平和記念式典

7-30　原爆死没者名簿奉納

7-31　献花

7-32　平和の鐘打鐘

7-35　ひろしま平和の歌合唱

7-36　原爆ドーム

2025（令和７）年８月６日　祈りの一日

7-40　平和記念資料館　原爆慰霊碑に参拝する人の列が続いている。

7-37　元安川河岸の夾竹桃（きょうちくとう）
（夾竹桃は市の花）

7-38　原爆慰霊碑前

7-39　原爆ドーム前の慰霊碑

7-41　原爆の子の像

7-42　原爆慰霊碑参拝に並ぶ列　19 時すぎ

7-43　灯籠流し